

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次

Rotary
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 ☎491-0858 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931

持続可能なインパクトを生み出そう

URL: <http://rc138.org>

E-Mail: rc138@lily.ocn.ne.jp



重文「陵王」面 真清田神社蔵

2026年7月2日 第3682回例会

プログラム

クラブアッセンブリー
新役員就任挨拶

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

7月度のプログラム

- 2日 クラブアッセンブリー 理事役員就任挨拶
- 9日 卓話 古川孝司氏 (カナダ政府大阪通商事務所 上席商務官)
- 16日 クラブアッセンブリー 前年度事業決算報告
今年度事業予算報告
- 23日 例会変更・納涼例会 18時～
一宮商工会議所ビル 3階大ホール
- 30日 休会 定款第7条第1節(f)

会員誕生日おめでとう

青木俊憲君(7月 4日) 鎌田芳彰君(7月 6日)
佐々憲一君(7月 6日) 林 功浩君(7月 8日)
清澤和紀君(7月13日) 角園 清君(7月26日)
伊藤彰彦君(7月28日) 安藤滋朗君(7月31日)

会員配偶者誕生日おめでとう

山本博史君夫人 あけみ 様(7月 1日)
浅井貴裕君夫人 知 恵 様(7月 2日)
西川隆造君夫人 園 子 様(7月 3日)
杉山義幸君夫人 浩 子 様(7月 9日)
墨 大輔君夫人 美智子様(7月10日)
富田隆裕君夫人 京 子 様(7月19日)
遠藤周太君夫人 貴 三 様(7月26日)
柴垣健一君夫人 吏 美 様(7月30日)

結婚記念日おめでとう

角園 清君(7月10日) 青木義実君(7月11日)
墨 大輔君(7月13日) 牛田 滋君(7月25日)

次回の予定

卓話

古川孝司氏

(カナダ政府大阪通商事務所
上席商務官)

会 長 桑 原 英 寿 会長エレクト 鈴 木 洋 志
副 会 長 則 竹 伸 也 副 幹 事 二ノ宮道彦
幹 事 吉山佐人規 会報委員長 豊 島 晋 一

2026-2027年度

一宮ロータリークラブ
会 長 桑 原 英 寿

生年月日 昭和38年6月 4日
入 会 日 平成21年2月19日
勤 務 先 (株) 桑 原
役 職 代表取締役社長

新 会 員 紹 介

氏 名 川 松 昌 市 君
職業分類 観 光 自 動 車
勤 務 先 名鉄観光バス株式会社
役 職 名 代表取締役社長
生年月日 昭和43年 1月 7日
紹 介 者 豊 島 俊 明 君

第3681回例会の記録 2026年6月25日(木)

会長挨拶

山 上 哲 司
本日は、この地域におけるゴルフの普及と発展に多大な貢献をされた佐々部晩徳氏をご紹介したいと思います。佐々部氏は、金融(東海銀行)、商業(松坂屋)、メディア(中部日本放送)等数多くの分野で、中部地方を代表する企業の設立・経営に携わられた偉大な経営者、財界人であります。またロータリアンとして、昭和21年、昭和33年の2度にわたり、名古屋ロータリークラブ会長を務められました。
佐々部氏のゴルフに関わる主な足跡をご紹介いたします。

- 大正15年:日本銀行勤務時、34歳でロンドンに赴任し、ゴルフと出会う
- 昭和3年:帰国後、霞ヶ関や程ヶ谷のメンバーとなる
- 昭和9年:関東8クラブ対抗試合に程ヶ谷代表として出場
- 昭和11年:伊藤次郎左衛門(15代目)に招かれ、伊藤銀行副社長に就任、名古屋ゴルフ倶楽部の会員となる
- 昭和25年:米軍司令部に対し、和合で日本人がプレーする許可を求める嘆願書を提出
- 昭和27年:和合が日本人メンバーの手に戻る
- 昭和31年:名古屋ゴルフ倶楽部理事長に就任し、以後22年間その職を務める
- 昭和35年:日本初の民間トーナメント「クラウンズ」を開催
- 昭和36年:中部ゴルフ懇談会を設立
- 昭和46年:中部ゴルフ連盟が関西ゴルフ連盟から独立、初代会長に就任

さらに、日本ゴルフ協会(JGA)の副会長・顧問などの要職を歴任されるとともに、三好、愛知、桑名など数多くのゴルフ場の設立にも貢献されました。その功績を顕彰する「佐々部杯ゴルフ選手権競技」は、本年で第47回を迎えます。

委員会報告

ニコボックス

野村和弘

☆ 田口 誠君

この度、6月19日付けの人事異動により一宮支店を離れることとなり、ロータリークラブを退会することとなりました。約3年間、会員の皆様方には大変お世話になり、本当にありがとうございました。

☆ 2025-26年度理事役員委員長一同

2025-26年度山上会長をはじめとする理事役員委員長より1年間ありがとうございました。

☆ 山上哲司君 大鹿晃裕君

山上年度の最後の例会になりました。例会に来てよかった、だけでなくクラブ会員を継続してよかったと思ってもらえる年度でしたでしょうか。一年間どうもありがとうございました。

出席報告

現在の会員数 109名

本日の出席数 60名

前々回の出席率 100%

***** プログラム *****

クラブアッセンブリー

理事役員退任挨拶

IAC 年次大会実行委員長

則竹伸也

今年度早々に開催されました、第35回インターアクトクラブ年次大会では、会員の皆様のご支援、ご協力のお陰で無事に終える事が出来ました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員長

榊原 譲

まずは山上会長、大鹿幹事、墨SAAを始め理事役員委員長の皆様1年間お疲れ様でした。私のお役目、奉仕プロジェクト委員会は地区の方針で一宮RCとしては新しく出来た委員会です。クラブ管理運営委員会と重なる部分もありますが、四大奉仕とインターアクトの運営が効果的にまた地域社会のニーズに応える事業を展開出来る様チェックし各委員会相互の連携を図り 一番大事な親睦を深める事であると理解しています。

もうひとつ、ロータリー活動における危機管理を理解し影響を最小限に抑える様管理するのも役目の一つです。委員会は一度開催したのみでしたが、会員が楽しく全員参加出来る活動になる様サポートしたつもりです。大森・野村・吉田・富田・野田各委員長の皆様ありがとうございました。危機管理については只今勉強中という事で担当の滝副委員長が次年度青木副委員長と引き継いでくれると思います。宜しくお願いします。

社会奉仕委員長

野村晃充

本年度は地区補助金事業として、「介助犬の認知度向上と普及」に取り組んでまいりました。日本介助犬協会と連携し、例会でのデモンストレーションや、びさいまつりでの募金・啓発活動を通じて、多くの方々に介助犬の存在と役割を知っていただく機会を創出することができました。介助犬は全国で60頭弱と少なく、社会の理解と支援が不可欠です。この活動が、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりの一助となれば幸いです。

最後に、ご協力いただいた会員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

親睦活動委員長

柴垣健一

今年度、委員長を拝命した際に、則竹クラブ管理運営委員長から「せっかくやるのであれば、楽しくやろう」という言葉をいただきました。その言葉がとても印象に残っており、この1年間は「自分自身も楽しくやる」そして皆さんも楽しんで頂くことを大切に活動してまいりました。納涼例会、クリスマス家族会、春の親睦家族会など、多くの事業がありましたが、委員会メンバーの皆様、山口元彦さん・事務局の仲尾さんのお力添えのおかげで、毎回本当に楽しく、思い出に残る時間を過ごすことができました。

特に印象に残っているのは、ボジョレーヌーボーの余興でお願いした「ロータリーバンド 2025」の皆さんで

す。例会後に、クラリネットを演奏いただいた長谷川さんと一緒に打ち上げに連れて行っていただき、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。親睦活動委員長として、とても嬉しい思い出になっています。また、この一年を通して、多くの会員の皆様と交流を深めることができ、私自身にとっても大変充実した一年となりました。

親睦は、ロータリー活動の土台だと感じています。会員同士のつながりや信頼関係があるからこそ、より良い奉仕活動につながっていくのだと思います。至らない点も多々あったかと思いますが、皆様に支えていただき、無事に一年を終えることができますこと、心より感謝申し上げます。

一年間、本当にありがとうございました。

幹事

大鹿晃裕

山上年度の一年間で少しでも皆の為になったかを振り返りました。まずは、山上会長をはじめ理事、役員、各委員長、会員皆様そして事務局の後方から側面からのご支援とご協力に感謝申し上げます。そして何事においても準備の大事さと大切なことを痛感いたしました。クラブ計画書を表紙裏から最後の77ページまで読んで少しでも活動の根本の理解に努めました。こんなにクラブ計画書を読んだことは初めてでした。今年度冒頭のインターアクト年次大会を無事に終えることが出来たのも佐々木年度での用意周到な賜物と各実行委員の方々の自ら考えて行動してアイデアを出して頂いたお陰だと思います。私は R.I.が 2019 年に最初に採択され 2021 年に更新した多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)の声明を土台に行動するべきと思っておりますが、逆に世界は分断と格差が益々拡がり世界での紛争が絶えません。少しでも認め合える、許しあえる、受け入れあえる世界になればと思います。

最後になりますが歴史と伝統のある一宮 R.C.の幹事という大役をお任せ頂きとてもアメイジングな一年でした。誠にありがとうございました。

会長

山上哲司

若輩者の私が、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブの会長を拝命して以来、本日を迎えることができたのは、ひとえに梯副会長、大鹿幹事、墨 SAAをはじめ理事・役員の皆様、全ての会員の皆様、さらに事務局の仲尾さんの温かいご支援の賜物であります。心よりお礼申し上げます。

この1年間、国際ロータリーから発信される様々な新しい方針に留意しつつも、当クラブが長年培ってきた伝統と文化を継承していくことがより重要であるとの思いで努めてまいりました。そして、ロータリーは「楽しい」「良い人に出会える」「勉強になる」と実感しました。最後になりますが、間もなくスタートする桑原年度が素晴らしい1年となりますことを心より祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

皆さん、一年間本当にありがとうございました。

S.A.A.

墨 大輔

本日、S.A.A.として最後の例会を迎えることができました。1年間有難うございました。

入会3年目の私に大役が務まるか不安でしたが、山上会長、大鹿幹事をはじめ皆様のご指導ご協力、そして事務局の仲尾さんに支えていただき、本日を迎えることができました。皆様にいつも温かい言葉をかけていただき、毎回の例会を楽しんで迎えることができました。今日まで頂いた御恩に、お返しできるよう、これからも頑張っていきたいと思っております。

来週からは、私と同期で入会した土川正夫くんが S.A.A.を務めます。私同様のご支援、ご協力をお願いして、退任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



例会終了後、山上会長より、次年度、桑原会長予定者にゴングの引継ぎがありました。